

# サイクリングに特化した観光地域おこし協力隊の募集（今治市）

## 【取組概要】

瀬戸内しまなみ海道は、サイクリストの聖地として、国内外から多くのサイクリストが来訪するようになった。しかしながら、こうしたサイクリストを受け入れる体制及び地域間の連携が課題になっており、特に、外国人対応ができるサイクルインストラクターが不足している。

そこで、国内外のサイクリストなどのニーズに対応するための新たな視点や発想力を持って、地域住民とともに瀬戸内しまなみ海道と今治市をますます国内外に売り出すため、意欲と行動力のある人材を観光地域おこし協力隊として募集し、2名の隊員を決定した。（H27.10.1委嘱予定）

人口 165,286人

担当部署 産業部観光課  
事業実施期間 27年4月～  
(3年間で予定)

取組事例のURL



今治市観光PR用のサイクルジャージ



来島海峡大橋風景

## 【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】

### ＜サイクリングに特化した隊員の募集＞

・地域おこし協力隊の活躍にて、地域を元気にする取組が展開されている中、今回は、サイクリングに特化した隊員を募集することで、地域の課題を解決し、魅力ある資源を活かした地域づくりを推進する。

・募集条件は、隊員に自転車に関するスキルや語学力が要求されるため、それを反映した特色のあるものとなっている。

・採用された隊員は、スポーツサイクルを通じて、『観光振興』と『おもてなし』を起点とした新たな施策に挑戦する。

【参考】地域おこし協力隊の状況(H24~27実績)(H27. 8. 1現在)

就任人数 23名(観光地域おこし協力隊は含まない)

うち 任期終了後、市内に引き続き居住する者 11名

在任中の者 10名

退任後、市外転出した者 2名

## 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

・隊員が、サイクルインストラクターとして(一社)日本サイクリングガイド協会の認定を受けて活動することで、サイクリングを切り口とした観光振興に、より広がりが出てくる。

・業務を通じて得たノウハウにより、隊員が、サイクルインストラクターの他、サイクリストを対象とした物販や飲食等の分野で起業するための道筋を立て、将来的な定住に繋げる。